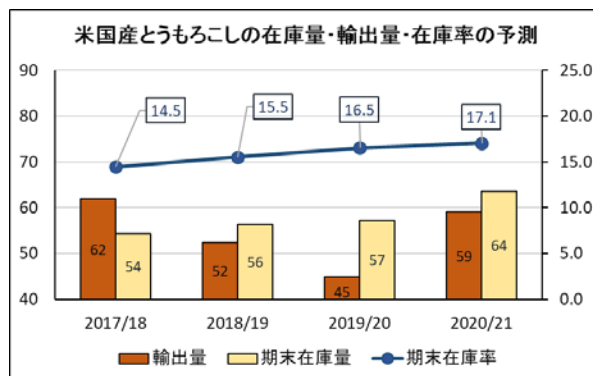
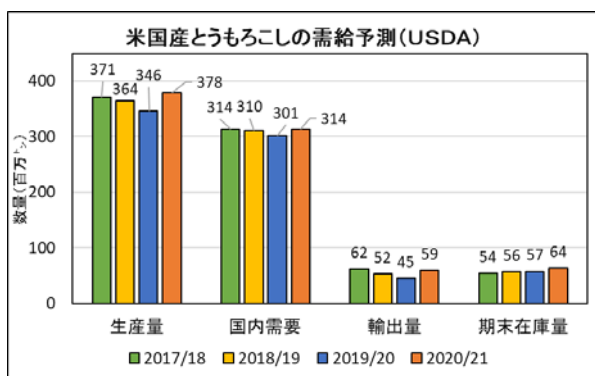


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年9月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億7,848万ト	(前月予測比：▲960万ト)
【単収】	11.20 ト/ha	(前月予測比：▲0.21 ト/ha)
	(178.5 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億1,371万ト	(前月予測比：▲508万ト)
【輸出量】	5,906万ト	(前月予測比：+254万ト)
【期末在庫】	6,358万ト	(前月予測比：▲643万ト)
【期末在庫率】	17.1 %	(前月予測比：▲1.60%)
		(世界の期末在庫率 26.3%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

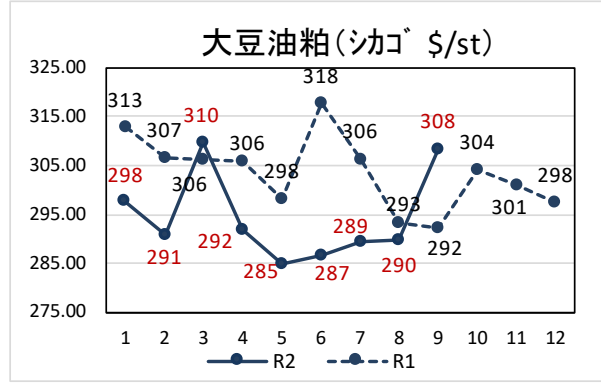
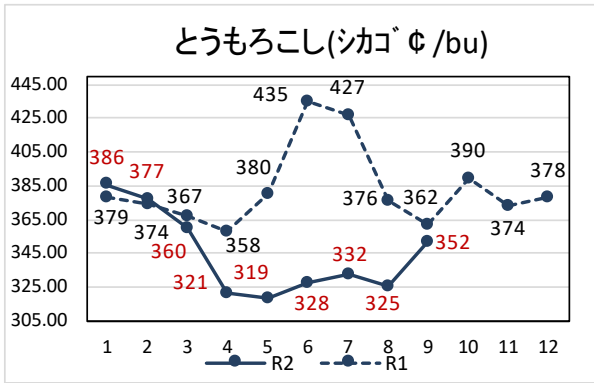
区分/月平均	5月	6月	7月	8月	9月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	318.7	327.6	332.1	325.2	351.8	↑
大豆油粕（ドル/ト）	284.9	286.8	289.5	289.9	308.5	↑
為替相場(円/ドル)	107.3	107.8	107.2	106.2	106.0	↓
フレート（ドル/ト）	38.3	40.9	50.0	51.1	51.1	-

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.9.14)までの平均値

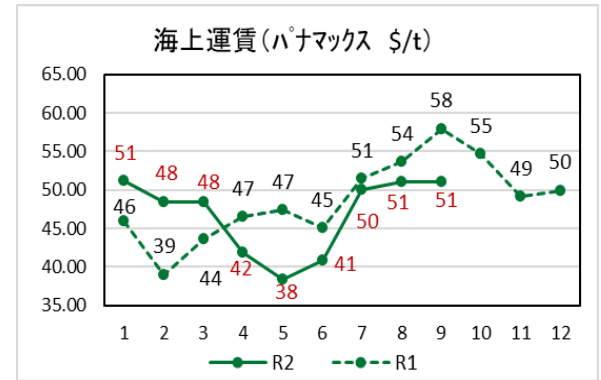
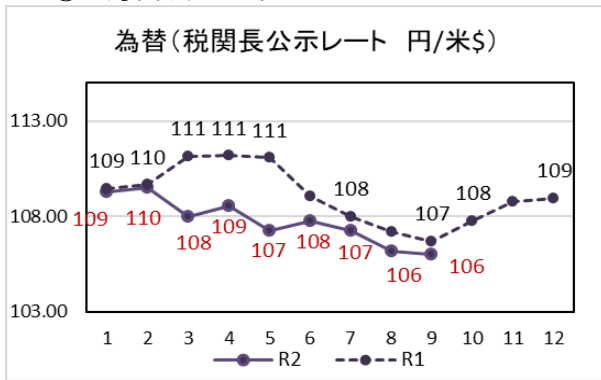
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トン)

